

さくら市で輝く人を紹介するコーナー

生活支援コーディネーター（SC）は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、支え合いの地域づくりを推進する役割を担っています。SCとして、菅間さんは、市全体に共通する地域の困りごとに対して解決のための働きかけを行い、塙さんと手塚さんは、地域ごとの特徴に合わせて、地域サロンやいきいきクラブ、ボランティア団体等の活動を広げたり、地域住民とそれぞれの活動とをつないだりするお手伝いをしています。

菅間さんは「高齢者が活動しやすい体制や、お互いに助け合える仕組みづくりをしたい。」塙さん・手塚さんは「みんなでおしゃべりする場や、お互いを気にかけて助け合うような地域をつくりたい。」という思いで、人と人とのつながりをつくる活動をしています。

「地域のつながりづくりや支え合いの仕組みづくりについて、お困りごとがあればぜひご相談ください。」



生活支援コーディネーター（SC）

てつか	ひろこ	さん（左）
手塚	浩子	
すがま	たかゆき	さん（中央）
菅間	高之	
はなわ	けいこ	さん（右）
塙	恵子	

Pick up

3/6 地域見守り活動に関する協定を締結

市とヨシケイ栃木フーズ株式会社は、地域見守り活動に関する協定を締結しました。

ご家庭へお弁当や食材を配達する業務を通じて、高齢者の方がいつまでも安心して暮らし続けられるよう見守り活動にご協力いただきます。



3/16 獨協医科大学と連携協定を締結

市と獨協医科大学は、地域課題の解決に向けた協定を締結しました。互いの専門知識や人材を活かし、健康増進や地域医療の発展、防災、教育、ボランティア活動など幅広い分野で協力します。

今後は、大学の知見を活かした健康づくりの普及啓発や地域を支える人材の育成などを通じ、誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくりを進めていきます。

